

宮代町郷土資料館だより

# えんがわ

第50号

平成26年度特別展「英文学者 島村盛助Ⅱ」開催中

当館では11月1日(土)より、平成26年度特別展「英文学者 島村盛助Ⅱ」を開催しています。

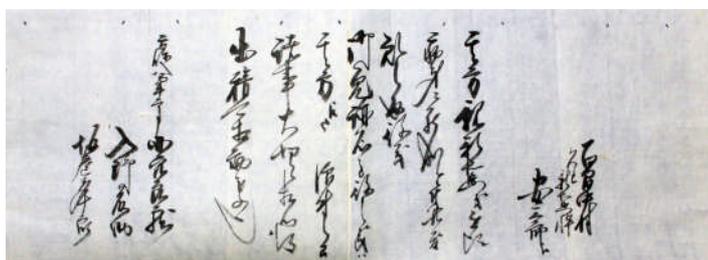
島村盛助氏は、明治17年(1884)8月9日に生まれました。生家は江戸時代から代々百間中村の名主を勤めた家柄でした。地元の百間尋常小学校を卒業後、埼玉県第一尋常中学校(通称：浦和中)、第一高等学校(通称：一高)、東京帝国大学(通称：帝大)へと進み、英文学を専攻しました。帝国大学在学中より翻訳や小説などを発表、一時期、作家・翻訳家として活躍しますが、英語教師として、下野中学校(現：作新学院)、埼玉中学校(現：不動岡高等学校)に勤務しました。大正9年(1920)に山形高等学校(通称：山高)が新設されると、英語科の教授として着任し、昭和19年(1944)7月まで勤めました。山高退職後は百間村に戻って晩年を過ごし、昭和27年4月22日、この世を去りました。

平成15年に特別展「英文学者 島村盛助」を開催してから10年ほどが過ぎ、この間にこなわれた調査により、多くの資料が発見されました。

今回の特別展では、これらの資料を7つのコーナーに分けて紹介、盛助氏の人物像をより深く理解していただくことができます。次よりコーナーごとの見所をご紹介します。

## ◆百間中村名主 島村新右衛門◆

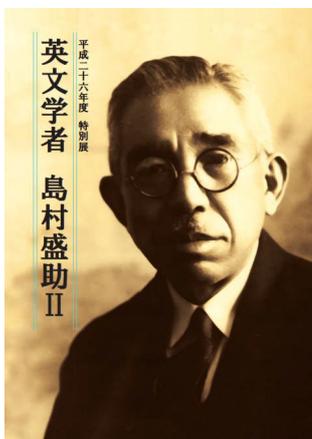
盛助氏が生を受けた島村家は、江戸時代を通じて百間中村の名主を勤めた家系でした。西光院墓地にある島村家墓所には、天正や慶長といった年号を持つ墓石があり、その歴史が古いことが伺えます。また、島村家に遺された古文書群の中には、名主申付状や苗字帯刀免状などがあり、その格式の高さも伝えています。



「名主申付状」天保8年(1837年) 島村家文書

英文学者 島村盛助Ⅱ

平成26年度 特別展



### ◆盛助の家族（両親と兄弟・姉妹）◆

盛助氏の両親と兄弟・姉妹について紹介しています。特に父親の繁氏については、19歳頃や24・25歳頃と思われる、繁氏が若い頃の貴重な写真を展示しています。

### ◆幼年期～青年期の盛助◆



従弟の正之氏とともに

明治24年（1891）、盛助氏は百間尋常小学校に入学します。ちょうどその頃のものと思われる、幼さの残る写真を始め、浦和中、一高、帝大時代の写真や、浦和中時代の成績表、盛助氏の作品が掲載されている「帝国文学」や「ホトトギス」などの文芸雑誌を

紹介しています。

### ◆壮年期の盛助◆

大正9年（1920）、旧制山形高等学校の開校とともに着任した盛助氏は、昭和19年（1944）に退職するまで英語科の教授として勤めました。在職中には、文部省より英語教授法などの在外研究員を拜命してイギリスに留学、また、帰国後には岩波書店初の語学辞典である「岩波英和辞典」の編さんをおこなうなどしました。盛助氏がイギリスで描いた水彩画や、買い求めてきた貴重な書籍などを紹介するとともに、山高の学生たちや、教授陣とともに写った写真を数多く展示しています。



島村盛助作の水彩画「Brooding Peace」

昭和5年（1930）に盛助氏が同僚の田中菊雄氏とともに始めた岩波英和辞典の編さん作業は、約7年後の昭和11年（1936）に実を結び、4月15日に初版が出版されました。岩波書店や島村家文書には、この辞典の編さん過程において交わされた書簡が残されています。これらの中か

### ◆岩波英和辞典の編さん◆

ら、編さん工程のポイントとなる書簡を5点ほど紹介しています。

◆晩年の盛助◆

### ◆晩年の盛助◆

昭和13年（1938）4月、盛助氏の作詞により山高の校歌が制定されました。この前年に始まった日中戦争（支那事変）以降、日本全体が戦争へと向かいました。昭和18年（1943）には学徒出陣として、山高の学生たちやご子息たちを戦地へ送り出すこととなりました。英語は敵性語とされ、盛助氏は十分な仕事をさせてもらえなくなりました。ここでは、学徒出陣で旅立つ学生たちにあてて作った「壮行賦」や、終戦後の盛助氏について紹介しています。

### ◆校歌作詞者としての盛助◆

戦前の日本では、校歌の制定にあたっては国の認可を受ける必要がありました。そのため、著名な国文学者や歌人などに作詞を依頼することが多かったそうです。そのような中、大正6年（1917）に制定された百間尋常高等小学校の校歌は、盛助氏の手によるものでした。氏による校歌は、昭和13年（1938）制定の山高校歌や、昭和17年（1942）制定の七軒東部国民学校校歌（現在の山形県大江町にあった小学校）などがあります。



「七軒東部国民学校沿革誌」(部分)

山形県大江町教育委員会 所蔵

### ◆特設コーナー◆

常設展示室内にある「郷土の偉人：島村盛助」コーナーには、盛助と交流のあった文人たち（夏目漱石、木下杢太郎、高村光太郎、北原白秋など）の葉書や、盛助氏が大正2年（1913）に読売新聞に連載した作品「平野小品(1)～(4)」の直筆原稿などを紹介しています。

この特別展は、平成26年12月27日（土）まで開催しています。期間中の休館日は11月17・25日、12月1・8・15・22日です。数々の貴重な資料が一堂に会しています。是非、この機会にご覧いただきたく、皆様のお越しをお待ちしています。

# 大集落道仏遺跡の発掘調査進行中

平成 26 年 9 月 9 日から現在（11 月中旬）にかけて道仏遺跡で発掘調査が行われています。場所は道仏土地区画整理組合事務所の東側にあたります。道仏遺跡の発掘調査は平成 9 年度、平成 20 年度、平成 22～23 年度、平成 25～26 年度に続き、今回が 5 回目になります。今までに計 140 軒以上の古墳時代前期終末から後期前半にかけての住居跡が発掘されています。

今回の発掘調査では島状の台地先端部から古墳時代中期から後期にかけての住居跡が約 30 軒発掘されています。現在も調査中のため、今後更に増えることが予想されます。狭い調査範囲からこれだけの多くの住居跡が発見されることは非常に珍しいと言えます。宮代町では古墳時代中期から後期にかけての集落が発掘されているのは、道仏遺跡の他は道仏北遺跡と山崎遺跡のみです。

今から約 1,550～1,450 年前の古墳時代、道仏地区では近隣に類を見ない大集落があり、ムラ長を中心とした集落が形成されていたようです。このムラ長の墓が、道仏遺跡の南側対岸にある姫宮神社古墳と推定されます。また、このムラ長が属していたのは、恐らく、埼玉古墳群の王（豪族）であったでしょう。古利根川（その支流も含む）を遡ると道仏遺跡から埼玉古墳群は繋がっていたと推定されます。また、今回の発掘調査では古代豪族のシンボルである三種の神器を模した和鏡形石製模造品（有孔円盤）、剣形石製模造品（剣形品）も発掘されています。これらの呪術品の発掘からも道仏ムラの背後に古墳時代の豪族の存在をうかがい知ることが出来ます。

平成 26 年 12 月 14 日 10 時から 12 時にかけて、道仏遺跡発掘調査現地見学会を開催する予定です。古墳時代の大集落の跡を実際に見学し、詳しい説明を聞くことが出来ますので、興味のある方は是非ご来場下さい（小雨決行、雨天中止、随時受付）。



道仏遺跡発掘調査風景



第 115 号住居跡カマド出土土師器



和鏡形石製模造品（有孔円盤）

# 東小学校に文化財案内板

東小学校に文化財案内板（まちしるべ）が設置されました。東小学校は昭和8年に地元の要望により百間小学校川島分校として4年生以下の小学生を対象に開校しました。その後、昭和33年、百間小学校から独立して東小学校となりました。現在、東小学校には川島分校時代（昭和30年建築）の木造2階建て校舎が残っています。埼玉県内でも珍しい非常に貴重な校舎で、現在も教室として使われています。

文化財案内板は、平成8年度から設置され、地域の歴史や文化財に触れていただくため、町内34箇所を設置しています。町内の歴史や文化財、行事などについて理解を深めるきっかけとして、この案内板を活用し、散策やウォーキング、サイクリングなどを行ってみたいはいかがでしょうか。

今回の案内板は、多くの皆様の宮代町の歴史や文化財を後世



に伝えたいという思い基金（ふるさと納税）により建てられたものです。これからもご協力をよろしくお願いたします。

## 資料館日誌抄

- |                          |  |               |                           |
|--------------------------|--|---------------|---------------------------|
| 5月17日                    | 企画展「身のまわりの生活史9 モノを入れる～収納あれこれ」(7月13日まで) | 10月7・9・17・22日 | 春日部市教育委員会「文化財めぐり」(88名)    |
| 6月17日                    | 久喜市あおぞらデイサービス見学(16名)                   | 10月10日        | いきがい大学 笠原昭展示見学(5名)        |
| 6月27日                    | ヒューマンサポート春日部見学(10名)                    | 10月13日        | 移築民家と「アタシ」ゲキ 11(20名)      |
| 6月27日                    | 春日部いきがい大学ウォーキング(14名)                   | 10月17日        | 道仏上遺跡試掘調査                 |
| 7月1～16日                  | 地蔵院遺跡発掘調査                              | 10月19日        | ボーイスカウト春日部9団見学(13名)       |
| 7月3～4日                   | 杉戸中学校2年生職場体験学習(2名)                     | 10月24日        | デイサービス東埼玉見学(21名)          |
| 7月8日                     | フローラ杉戸見学(11名)                          | 10月26日        | 川端3区歩け歩け職員派遣(14名)         |
| 7月9～11日                  | 百間中学校2年生職場体験学習(3名)                     | 11月1日         | 特別展「英文学者 島村盛助Ⅱ」(12月27日まで) |
| 7月19日                    | 企画展「道仏北遺跡 発掘出土品展Ⅲ」(10月26日まで)           | 11月3日         | 東条原スポーツ愛好会歩け歩け職員派遣(30名)   |
| 7月18～19日                 | 山崎遺跡試掘調査                               | 11月7日         | 学園台有志特別見学(7名)             |
| 7月21日                    | デイサービスてまり見学(9名)                        | 11月11日        | 百間中学校3年生総合学習「郷土料理」(2名)    |
| 7月26日                    | 土器づくり教室(20名)                           |               |                           |
| 7月29日～8月1日・8月5～8日・19～20日 | 学芸員実習(4名)                              |               |                           |
| 7月30～31日・8月1・5～8・19日     | 夏休み体験教室 郷土資料館に行こう(144名)                |               |                           |
| 7月31日                    | 春日部市郷土資料館学芸員実習生見学(7名)                  |               |                           |
| 8月2日                     | かやぶき民家できく昔話(20名)                       |               |                           |
| 8月5～8日                   | 教員5年次研修(3名)                            |               |                           |
| 8月22日                    | 土器焼き・火おこし体験他(18名)                      |               |                           |
| 8月27日                    | 蓮田市学芸員実習生見学(1名)                        |               |                           |
| 9月9日～                    | 道仏遺跡発掘調査                               |               |                           |
| 9月17日                    | ヒューマンサポート春日部見学(10名)                    |               |                           |
| 9月19日                    | ヒューマンサポート春日部見学(10名)                    |               |                           |
| 9月27日                    | 散歩くらぶ見学(9名)                            |               |                           |

## 資料館寄贈者名簿 (敬称略、順不同)

星野 実 (史料)、水口真理子 (古文書・書籍・民具)、松井俊雄 (民具)、中村克己 (民具)

宮代町郷土資料館だより えんがわ 50号

発行日 平成26年11月14日

発行 宮代町郷土資料館

郵便番号 345-0817

住所 埼玉県南埼玉郡宮代町字西原 289 番地

電話番号 0480-34-8882

H P <http://www.town.miyashiro.saitama.jp>